

原田 節

Takashi Harada (Ondes Martenot / Composer)

原田節オフィシャル ホームページ <http://harady.com/onde/index.html>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載していただきますよう、お願い申し上げます。)

三歳よりヴァイオリン、七歳よりピアノを始める。強烈な自己表現能力に優れたオンド・マルトノとの出会いを期に、慶應義塾大学経済学部を卒業後渡仏、パリ国立高等音楽院(コンセルヴァトワール)オンド・マルトノ科を首席で卒業。オンド・マルトノ演奏家としての積極的な演奏活動を開始した。特に20世紀を代表するフランスの作曲家故オリヴィエ・メシアン作曲 [トゥランガリーラ交響曲] のソリストとしての演奏会は、カーネギーホール、ベルリンフィルハーモニーホール、シャンゼリゼ劇場、パリ・オペラ座、ミラノ・スカラ座といった主要な劇場で20ヶ国330公演を超えた。また同曲をオランダ王立コンセルトヘボールと録音したCDはフランス・ディアパゾンゴールド賞を受賞するなど、世界的な評価を確固たるものとしている。

作曲家としての代表作には、オンド・マルトノ協奏曲[薄暮、光たゆたふ時]、邦楽器アンサンブルのための[恍惚のスケッチ]、組曲[オリーブの雨]などがあるが、1990年代より、テレビCM音楽に請われて参加したことをきっかけに、アニメや映画音楽などの映像とコラボする音楽とも関わりが深い。2002年制作の劇場用長編アニメ[パルムの樹]のサントラ盤は独特なサウンドで高評を得ており、[マリオネット]では2007年ブリッケンリッジ映画祭(米国コロラド)で最優秀音楽賞を受賞。またグローバル音楽奨励賞、出光音楽賞、飛騨古川音楽大賞奨励賞、横浜文化奨励賞、ミュージック・ペンクラブ賞など受賞も多数。

(2018年3月現在、600字)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

原田 節 Takashi Harada (Ondes Martenot / Composer)

原田節オフィシャル ホームページ <http://harady.com/onde/index.html>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載していただきますよう、お願い申し上げます。)

三歳よりヴァイオリン、七歳よりピアノを始める。強烈な自己表現能力に優れたオンド・マルトノとの出会いを期に、慶應義塾大学経済学部を卒業後渡仏、パリ国立高等音楽院(コンセルヴァトワール)オンド・マルトノ科を首席で卒業、オンド・マルトノを独奏楽器として扱う世界でも数少ないソリストとしての演奏活動を開始した。ピアノを遠山慶子、オンド・マルトノをジャンヌ・ロリオ女史に師事。作曲家としても、オーケストラ作品から独奏曲、また数々の映画やアニメに至るまで幅広い分野でその才能を披露している。出光音楽賞、横浜文化奨励賞、ミュージック・ペンクラブ賞など受賞も多数。また、20世紀を代表するフランスの作曲家オリヴィエ・メシアン作曲「トゥランガリーラ交響曲」は、オンド・マルトノが主役として活躍する楽曲であり、日本国内はもちろん、ソリストとしてカーネギーホール、ベルリンフィルハーモニーホール、シャンゼリゼ劇場、パリ・オペラ座、ミラノ・スカラ座といった主要な劇場における世界最高峰のオーケストラとの共演は20ヶ国330回を超える。

(2018年3月現在、450字)

原田 節 Takashi Harada (Ondes Martenot / Composer)

原田節オフィシャル ホームページ <http://harady.com/onde/index.html>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載していただきますよう、お願い申し上げます。)

慶應大学卒業後渡仏、パリ国立高等音楽院オンド・マルトノ科を首席で卒業。日本人で初めてオンド・マルトノを独奏楽器として扱い、アジア初となる講座の開設、楽器としての語彙の開発、レパートリーの拡充、後進の育成にも力を注いでいる。また、先進的で豊かな創作力により、作曲家としての地位も確固たるものになっている。出光音楽賞、横浜文化奨励賞、ミュージック・ペンクラブ賞など受賞も多数。メシアンの「トゥランガリーラ交響曲」では世界各国のオーケストラと共演。これまでに演奏回数は、20カ国、330回以上に及んでいる。

(2018年3月現在、250字)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパンアーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

Takashi Harada (Ondes Martenot / Composer)

<http://harady.com/onde/index.html>

As a student, Takashi Harada performed as a multi-keyboard player in a rock band and made his professional start as a jazz pianist. Then he discovered the ondes Martenot, an instrument with an exceptional capacity for intense self-expression. He set off for France after his graduation from the economics department of Keio University, and later graduated with top honors from the ondes Martenot department of the Paris Conservatoire. Harada studied piano with Kazumi Kurihara and Keiko Toyama, and ondes Martenot with the late Jeanne Loriod.

The first Japanese musician ever to play the ondes Martenot as a solo instrument, Harada performs extensively as a soloist. In addition, he established the first ondes Martenot school in Asia in 2001, and with his development of an instrumental vocabulary and expansion of the repertoire for the ondes Martenot, Harada has been very actively involved in the cultivation of the next generation of ondists.

In the field of contemporary music, Harada is in the creative forefront. With the richness of his widely varied works, including music for movies, TV, animation and games, he has firmly established his standing as a composer. He has received numerous awards including the Idemitsu Music Prize, the Yokohama Culture Award, and the Music PEN Club Award.

Messiaen's *Turangalila-symphonie* is one of the most famous, and the most frequently performed, work featuring the ondes Martenot as a central instrument. In 2008, the Messiaen anniversary year, Harada performed *Turangalila-symphonie* with the Deutsches Symphonie-Orchester Berlin, the Seoul Philharmonic Orchestra, NHK Symphony Orchestra, Kyushu Symphony Orchestra, PMF Orchestra, Orchestra of the Opera National de Lyon, and Boston Symphony Orchestra. To date he has performed the work over 330 times in 20 countries.

Harada composed the music for the latest (2012) edition of the original video animation *One Off*, directed by Junichi Sato.

(2018)

Please contact Japan Arts if you wish to edit this biography.